

新規・継続等	新規	分野	補完的な道路の整備		事業番号	86	事業名	県単道路改築			
市町村名	千曲市		ふりがな 箇所名	(主) 大町麻績インター千曲線		あまひら 扇平	事業年度 (完了年度は見込み)	H23年度～		H30年度	
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)	道路拡幅工 L=800m W=5.5(7.0)m (うち橋梁45m)					H22年度末事業進捗率	0%			
	H23年度以降実施内容	同上					本工事費等ベース	0%			
	H23年度実施内容	地質調査、詳細設計 1式					用地補償費ベース	0%			
	事業費計(千円)	全体事業費	H21年度まで	H22年度	H23年度	H23年度以降残					
	財源内訳	国庫支出金	390,000	0	0	16,000	390,000				
	その他										
	県債	351,000	0	0	14,400	351,000					
	一般財源	39,000	0	0	1,600	39,000					
箇所評価	観点	評価項目・指標等	評価			部	政策評価課				
			ランク	評点	ランク	評点					
	必要性 (30)	計画交通量	4,000台/日以上	1,500台以上～4,000台/日未満	1,500台未満	B	0	0			
		代替道路	唯一の道路である	代替となる道路がある			5	5			
		ネットワーク (道路網)	バス路線である	駅やICなどに通じるまたは役場と交通結節点や支所などを結ぶ路線	A及びBに該当しない		3	3			
			ボトルネック箇所	ボトルネック箇所でない			4	B	4		
		各事業特有の必要性(安全の確保)	観光地に通じる道路	観光地に通じる道路ではない			2	2			
			4.0m未満又は30m未満又は8%以上(幅員、半径、勾配)	4.0m以上5.5m未満(幅員)	5.5m以上(幅員)		6	6			
		歩道未整備区間に歩道を設置	歩道はあるが不十分であるものを再整備	歩道整備無し	0		0				
		他事業との関連	河川改修、新幹線、高速道などの事業に関連して実施		0		0				
	小計				20	20					
	重要性 (10)	設計上の環境配慮	環境配慮がされ確実性が高い	環境配慮がされているが確実性が低い	環境配慮をしていない	B	3	3			
		地域の法的な位置付け	緊急輸送路、振興山村、積雪、過疎、地震防災対策強化に位置づけ(2個以上)	緊急輸送路、振興山村、積雪、過疎、地震防災対策強化に位置づけ(1個以上)	特別な位置づけはない		3	3			
		小計					6	6			
	効率性 (20)	B/C(費用対効果)	B/C 1.5以上	B/C 1.0～1.5未満	B/C 1.0未満	B	5	5			
		事業効果の早期発現	事業年数 3年以内	事業年数 4年～5年以内	事業年数 6年以上		2	B	2		
		コスト縮減	全体的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している。	部分的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している。	コスト縮減はしていない		7	7			
		小計					14	14			
	緊急性 (20)	安全性の向上	交通事故や落石等の危険箇所の安全を向上させる	交通事故や落石等の危険箇所指定はないが安全を向上させる	交通事故や落石等の危険がない	A	10	A	10		
		各事業特有の緊急性(医療・福祉・教育)	医療・福祉の連携が発揮できる道路(ネック箇所の解消)	医療・福祉の連携が発揮できる道路(円滑化が図れる)	医療・福祉の連携に係らない道路		6	6			
小計					16		16				
計画熟度 (20)	地域からの要望	地域住民の内発的な要望が強い	市町村からの要望	特に要望がない	B	3	3				
	事業情報の共有	関係者以外に広く周知	関係者中心に周知	特に周知していない		3	B	3			
	住民参加の状況	住民が計画策定に直接参加	住民や市町村の意見を計画策定に反映	特に住民意見は反映していない		4	4				
	小計					10	10				
費用対効果(B/C)	1.6	評価の合計			B	66	B	66			
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当路線は千曲市上山田地区と長野自動車道麻績インター、筑北地方を結ぶ重要路線である。平成17年に坂上トンネルが開通し交通事情は向上し、その後ネックとなる箇所は道路改良により整備されたが、当該区間は最後に残った幅員狭小、急カーブ箇所である。一度大型車が通過するとすれ違いが困難であり、この路線の利便性向上のためにも整備が急がれる。									
	地域からの要望経緯	千曲市より毎年要望があがる。また、当路線の期成同盟会からも毎年要望があがる(平成21年11月9日)。									
	事業説明等の経緯	千曲市と調整している。平成22年2月に地権者を含めた地元関係者への説明会を実施(早期完成を要望された)。									
	環境・景観への配慮項目	構造物を極力なくす。									
	他事業・プロジェクトとの関連	特になし。									
特記事項	特になし。										
地域の合意形成	全員賛成	概ね賛成	過半数賛成	動向不明	その他						
部意見	当区間を整備することで、落石危険箇所を解消するとともに突角部の視距が確保され、安全確保が図れることから早急に整備する必要性がありH23年度から事業化したい。				政策評価課 意見	緊急性が認められる。					